



## 平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月2日

上場取引所 東

上場会社名 大都魚類株式会社

コード番号 8044 URL <http://www.daitogyorui.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 青木信之

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長

(氏名) 宮澤栄三

TEL 03-5565-8112

四半期報告書提出予定日 平成27年2月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	92,265	△7.5	963	40.5	1,003	38.0	933	76.9
26年3月期第3四半期	99,740	2.7	685	—	727	—	527	—

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 1,040百万円 (67.6%) 26年3月期第3四半期 620百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	29.64	—
26年3月期第3四半期	16.75	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	26,389	7,381	28.0
26年3月期	21,205	6,588	31.1

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 7,381百万円 26年3月期 6,588百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	—	—	3.00	3.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	120,000	△5.9	800	14.1	800	7.2	740	61.0	23.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P2「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期3Q	31,622,740 株	26年3月期	31,622,740 株
27年3月期3Q	133,331 株	26年3月期	130,070 株
27年3月期3Q	31,491,601 株	26年3月期3Q	31,494,102 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	4
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	4
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(セグメント情報等) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における当社グループの連結業績は、当年3月に連結子会社1社を除外したことを主要因として、売上高は前年同期に比べ（以下同じ）7.5%減収の922億65百万円となりましたが、水産物卸売事業の収益率改善と経費圧縮により、営業利益は40.5%増益の9億63百万円、経常利益は38.0%増益の10億3百万円、四半期純利益は76.9%増益の9億33百万円となりました。

セグメント別実績は次の通りであります。

#### [水産物卸売]

取扱品目の単価は上昇したものの取扱数量が減少し、売上高は1.0%減収の872億62百万円となりましたが、収益率改善と経費圧縮により、セグメント利益は91.5%増益の8億65百万円となりました。

#### [不動産賃貸]

売上高は1億77百万円と5.0%の減収となり、セグメント利益は66百万円と12.1%の減益となりました。

#### [水産物その他]

連結子会社1社を連結除外したことにより、売上高は48億25百万円と57.6%の減収となり、セグメント利益は31百万円と79.9%の減益となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ（以下同じ）、季節的な需要により売掛債権が増加し、51億84百万円増の263億89百万円となりました。

負債は、季節的な需要により仕入債務や短期借入金が増加し、43億91百万円増の190億8百万円となりました。

純資産は、支払配当及び退職給付会計基準の改正による利益剰余金の取り崩しがあったものの、四半期純利益の計上等により、7億93百万円増の73億81百万円となり、自己資本比率は28.0%（前連結会計年度末31.1%）となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年11月4日に公表しました通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### 会計方針の変更

#### (退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下、「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下、「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が152百万円増加し、利益剰余金が152百万円減少しております。また、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ6百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,618	2,390
受取手形及び売掛金	7,659	12,820
たな卸資産	4,829	4,808
その他	210	120
貸倒引当金	△364	△371
流動資産合計	14,952	19,767
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,635	1,567
土地	2,659	2,659
建設仮勘定	10	323
その他(純額)	237	240
有形固定資産合計	4,543	4,791
無形固定資産		
	311	328
投資その他の資産		
投資有価証券	815	934
破産更生債権等	3,143	3,192
その他	237	131
貸倒引当金	△2,798	△2,757
投資その他の資産合計	1,398	1,501
固定資産合計	6,252	6,621
資産合計	21,205	26,389
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,368	7,622
短期借入金	7,350	8,030
未払法人税等	55	66
賞与引当金	7	3
その他	543	822
流動負債合計	12,325	16,544
固定負債		
退職給付に係る負債	1,315	1,465
その他	976	998
固定負債合計	2,291	2,463
負債合計	14,617	19,008
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,628	2,628
資本剰余金	1,628	1,628
利益剰余金	2,189	2,876
自己株式	△23	△23
株主資本合計	6,423	7,109
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	223	285
退職給付に係る調整累計額	△58	△13
その他の包括利益累計額合計	165	271
純資産合計	6,588	7,381
負債純資産合計	21,205	26,389

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	99,740	92,265
売上原価	94,152	86,743
売上総利益	5,587	5,521
販売費及び一般管理費	4,902	4,558
営業利益	685	963
営業外収益		
受取利息	0	1
受取配当金	22	25
持分法による投資利益	38	24
その他	17	18
営業外収益合計	78	69
営業外費用		
支払利息	32	28
その他	4	0
営業外費用合計	37	29
経常利益	727	1,003
特別利益		
投資有価証券売却益	—	15
受取補償金	—	48
固定資産売却益	44	0
特別利益合計	44	63
特別損失		
固定資産処分損	73	50
ゴルフ会員権売却損	1	—
特別損失合計	74	50
税金等調整前四半期純利益	697	1,017
法人税等	136	83
少数株主損益調整前四半期純利益	560	933
少数株主利益	33	—
四半期純利益	527	933

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	560	933
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	59	61
退職給付に係る調整額	—	45
その他の包括利益合計	59	106
四半期包括利益	620	1,040
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	587	1,040
少数株主に係る四半期包括利益	33	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	水産物卸売	不動産賃貸	水産物その他	合計	調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高						
外部顧客への売上高	88,179	186	11,373	99,740	—	99,740
セグメント間の内部売上高 又は振替高	939	13	1,610	2,564	△2,564	—
計	89,119	200	12,984	102,304	△2,564	99,740
セグメント利益	451	75	158	685	—	685

(注) 調整額△2,564百万円は、セグメント間取引消去であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	水産物卸売	不動産賃貸	水産物その他	合計	調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高						
外部顧客への売上高	87,262	177	4,825	92,265	—	92,265
セグメント間の内部売上高 又は振替高	798	13	976	1,788	△1,788	—
計	88,061	190	5,801	94,054	△1,788	92,265
セグメント利益	865	66	31	963	—	963

(注) 調整額△1,788百万円は、セグメント間取引消去であります。